

WEB formosus(フォルモス) vol.54

*formosus*とはラテン語で「美」を意味します。古代ローマに造られた建築の美しさを表現したものです。東北の豊かで美しい自然を生かした社会資本整備には「用・強・美」が必要であり、集大成された「美」を追求していきたいとの思いで本誌のタイトルにしています。

国土交通省 東北技術事務所 電子広報誌 WEB formosus(フォルモス)発行事務局 発行2023.8.29



秋田県八郎潟町での災害支援活動

目次

	ページ
◆《～令和5年7月 大雨による災害対応～》	2
◆《令和5年度 第1回基礎技術講習会(土木)を開催》	3
◆《令和5年度 基礎技術講習会(インフラDX)を開催》	4
◆《大館市長 東北インフラDX人材育成センター視察》	5
◆《災害時の避難経路を確認》	5
◆《令和5年度 東北技術事務所長表彰》	6
◆《令和5年度 東北技術事務所事故防止対策委員会総会 開催》	6
◆《高校生「橋梁模型」作品の募集》	7
◆《あとがき》	8

～令和5年7月 大雨による災害対応～

令和5年7月15日から降り続いた記録的な大雨により、秋田県内に洪水、氾濫等の甚大な被害が発生しました。国土交通省東北地方整備局では、速やかに災害対策用機械を派遣し、災害対応を行うとともに、東北技術事務所においても、災害対策本部の指示を受け、自治体（八郎潟町）や湯沢河川国道事務所管内へ災害支援活動を実施しました。



自治体支援



自治体支援

場所:秋田県南秋田郡八郎潟町地内
 機械:排水ポンプ車(30m³/min) 1台
 内容:浸水箇所の排水作業
 期間:令和5年7月15日～16日

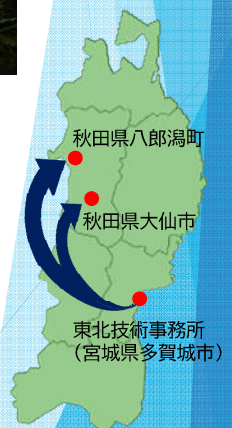
場所:秋田県南秋田郡八郎潟町地内
 機械:排水ポンプ車(60m³/min) 1台
 照明車 1台
 内容:浸水箇所の排水作業
 期間:令和5年7月15日～16日



場所:秋田県大仙市協和峰吉川地内
 (小平沢排水樋門)
 機械:排水ポンプ車(60m³/min) 1台
 内容:浸水箇所の排水作業
 期間:令和5年7月16日～17日



場所:秋田県大仙市強首地内
 (強首排水樋管)
 機械:排水ポンプ車(30m³/min) 1台
 照明車 1台
 内容:浸水箇所の排水作業
 期間:令和5年7月16日～17日



令和5年度 第1回基礎技術講習会（土木）を開催

東北土木技術人材育成協議会では、東北技術事務所構内にて、7月3日から7日まで今年度最初の「基礎技術講習会（土木）」を開催しました。

東北各地から、国、地方自治体、民間団体・企業の若手技術者が、基礎技術取得のため、土工、アスファルト舗装、コンクリート、構造物設計の4コースからなる講習会を受講されました。今回の受講者は延べ116名（官66名、民50名）でした。

※本協議会では、社会資本整備に関連する構成機関が相互に連携・協力し、持続的に担い手を育成することを目的として、平成29年度より基礎技術講習会を開催しています。



【アスファルト舗装】供試体作製



【アスファルト舗装】人力舗装



【コンクリート】スランプ試験



【コンクリート】

体験型土木構造物施設を活用した品質管理の留意点



【土工】密度管理（砂置換法）



【構造物設計】

実習施設を活用した配筋図のチェック

※このあと、9月・11月に2回の同講習会が予定されています（今年の受講申込みは終了しています）。

令和5年度 基礎技術講習会（インフラDX）を開催

東北土木技術人材育成協議会では、今年度からインフラDXの推進を図ることを目的に、東北インフラDX人材育成センターを会場に「インフラDX講習」（年10回）を開催しております。

これまで、6月22日、6月27日、7月11日、8月3日の4回実施し、東北各地から国、地方自治体、民間団体・企業の若手技術者80名（官30名、民50名）が受講しました。受講者からはデジタル技術を体験することで、理解が深まったなどの声が寄せられています。

※本協議会では、社会資本整備に関連する構成機関が相互に連携・協力し、持続的に担い手を育成することを目的として、平成29年度より基礎技術講習会を開催しています。



座学



実習（VR体験）



実習（遠隔臨場）



実習（MR体験）



実習（UAV-LS等体験）



実習（3次元CAD演習）

※このあと、9月～1月に残りの6回の同講習会が予定されています（今年度の受講申込みは終了しています）。

大館市長 東北インフラDX人材育成センター視察

令和5年7月4日(火)に大館市長外17名が東北インフラDX人材育成センターを視察されました。東北インフラDX人材育成センターの概要については、WEB formosus(フォルモス)No.53(前号)をご覧ください。



【人材育成ルーム】
3次元データを活用した仮設道路設計の紹介動画の視聴



【XRブース】
MR(複合現実)による3次元モデルの再現を確認



【シミュレーターブース】
バックホウのシミュレーターによる操作訓練体験



【シミュレーターブース】
除雪グレーダのシミュレーターによる操作訓練体験

災害時の避難経路を確認(4月19日・7月3日)

東日本大震災の被災経験を教訓に、事務所では毎年、避難経路の確認を行っています。4月、7月に、津波避難ビルである構内の「防災技術センター」、近隣の「市営桜木住宅」を歩いて確認しました。“いざ”というときに確実に安全な行動がとれるよう、被災事務所として、災害時に備えた取り組みを繰り返し行っています。



【防災技術センター屋上にて】



【市営桜木住宅(防災住宅)にて】

令和5年度 東北技術事務所長表彰



優良業務施行者

7月21日（金）、東北技術事務所長表彰式を挙りました。

令和4年度に完了・完成した業務の優良業務施行者を国土交通行政関係功労者として、事務所長表彰いたしました。

受賞されました4団体の皆様、おめでとうございます。

企業等名	業務名	技術者氏名	企業所在地
三陸・南三陸管内橋梁点検業務近代設計・三協技術・協和設計設計共同体	三陸・南三陸管内橋梁点検業務	(管理技術者) 三浦 俊史	仙台市宮城野区
DX研修用デジタル教材検討業務日本工営・フォーラムエイト設計共同体	DX研修用デジタル教材検討業務	(管理技術者) 神林 翠	仙台市青葉区
一般社団法人日本建設機械施工協会	除雪グレーダのICT技術による運転支援に関する検討業務	(管理技術者) 佐野 昌伴 ※代理出席	東京都港区
株式会社バスク	宮城県内水質分析業務	(管理技術者) 伊藤 久男 ※代理出席	仙台市青葉区

令和5年度 東北技術事務所事故防止対策委員会総会 開催

7月21日（金）、東北技術事務所事故防止対策委員会総会をWEB形式により開催しました。

発注者（東北技術事務所13名）と受注企業（12業務を対象）で、事務局より提案した今年度の事業計画や事故防止に向けた事務所目標などが承認されました。

今年度も**事故ゼロ**を目標として、取組みを進めてまいります。



【配信会場（発注者側）の様子】

高校生「橋梁模型」作品の募集

高校生「橋梁模型」作品発表会は、未来の技術者である高校生を対象に、橋の模型づくりの楽しさや、創意・工夫を通じて、橋の知識の習得、社会を支える基盤である土木構造物への理解を深めてもらうことを目的に、平成14年度から開催しており、これまでに延べ394校の高校から826作品の出展をいただいております。

今年度開催の第22回「橋梁模型」の、作品募集ならびに発表会について紹介いたします。

第22回(令和5年度)橋梁模型作品の募集

【応募対象】

東北6県の高校生及び高等専門学校生(3年生以下)が製作した橋梁の模型作品または3D-CADデータ作品となります。

橋梁の種類や型式は問いませんが、橋を主体とした模型またはデータが対象となります。

※ 従来の工業系の高校・高専に加えて、工業系以外の学校からも募集いたします。

参加申込期限：令和5年9月29日(金) 17時必着

作品提出期限：令和6年1月12日(金) 17時必着

令和4年度 最優秀賞作品



令和4年度 会場全景(ギャラリーホール)



令和4年度 プレゼン・表彰式等会場(スタジオホール)



第22回(令和5年度)橋梁模型作品発表会

◇ 開催日：令和6年2月15日(木)

◇ 会場：せんだいメディアテーク(仙台市青葉区)

(遠隔地等で会場出席が困難な参加校はWEB参加も可能)

詳しくは、下記 橋梁模型HPの「募集要項」をご覧ください。

橋梁模型HPQRコード→

<http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/R5/index.html>



あしがき

大規模な自然災害が発生しております。

7月、記録的な豪雨により、九州北部地方、東北においても秋田県内で、甚大な被害が発生しました。

世界的にも、ハワイでは、未曾有の火災が発生しております。

被災された方々には、心からお見舞いを申し上げますとともに、一日でも早い生活の再建と、復旧をお祈りいたします。

5月、新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが変更されました。

東北地方でも、4年ぶりに、何の制限もなく、従来同様に、夏祭りが開催され、活況を呈したとのことです。

「地球温暖化」は過ぎ、「地球沸騰化」に突入したとおっしゃっていた方もおりました。

長期予報でも、今年は、高温が続くとの見込みです。

毎日の朝食と十分な睡眠を心掛け、健康管理に留意していただきたいと思います。

(K記)

発行元

国土交通省 東北技術事務所 WEB formosus(フォルモス)発行事務局

〒985-0842 宮城県多賀城市桜木3丁目6-1 TEL022-365-8211(代表)

E-mail : thr-tougi02@ki.mlit.go.jp

事務所ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/index.html>